

コスモス

COSMOS GAKUEN



社会福祉法人
社 会 福 祉 法 人 会
足 柄 緑 の 会

編集・発行 / コスモス学園
発行日 / 平成31年3月28日
URL : <http://www.n-csm.jp>

— 特集 —

- ◆ 林理事長より「さらなる発展を願って」
- ◆ 平成30年度下半期 行事報告
- ◆ 平成30年度下半期 各事業所のニュース
- ◆ 成人式 / 生産事業部の紹介 / カフェ デ ソルより
- ◆ 新職員の紹介 / あのひとこんなひと / 善意



さらなる発展を願って



理事長
林 淳

平成九年創立以来、皆様のご協力を得て、コスモス学園も大きく発展してきました。

年々利用者が増え、建物も狭く感じるようになりましたが、明るい職員と利用者の絶えない笑顔を見るにつけ、社会福祉法人の運営に携わってきて良かったと思います。

一方、私たちを取り巻く環境は、年々変わり、財政的な補助の削減、社会福祉法人制度改革、更に就労継続支援B型の報酬体系の改定等が行われてきています。

これらのうち、制度改革では、社会福祉法人の情報公開による透明性の確保や、公益的な取組などが求められています。

公益的な取組としては、すでに和田河原駅前の「カフェ デソル」にて、認知症の方々を対象とした「ほっとカフェ」の開催に協力していますが、今後は更にこのような地域での活動を強化していきたいと思えます。

また、就労継続支援B型の報酬改定が行われ、利用者の平均工賃額が高いほど、法人が受け取る公的報酬額も上がるようになりました。

高い工賃を支払えるようになるためには、まずは、利用者の長所を生かせる仕事を見つけ、その仕事の作業方法を工夫することが大切です。当法人では、全国的にも珍しいプラスチック成形事業をはじめ、利用者一人ひとりの能力を活かせる多種の仕事を提供してきています。プラスチック成形事業では、高い生産技術力を習得できるよう、その分野の専門家から技術的なアドバイスを受けています。これからもさらに工賃の上昇につなげる工夫をしていきたいと思えます。

一方、人の脳は、年齢に関係なく、繰り返し訓練することで発達することが最近医学的に確かめられています(例えば、成人の初心者でもピアノの練習を続けると、上達に応じて脳が発達することが医学的に証明されているようです)。これからは、利用者一人ひとりの持つ隠れた能力・強みを見つけ、長い目で大きく育てていく環境を作ることが大切です。

今年も年号が変わり新しい時代を迎えますが、「利用者本位」を旗印にさらなる支援サービスの質の向上に努めてまいります。

今後とも皆様の温かいご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



平成30年度 下半期行事報告

コスモス運動会



9月14日(金)南足柄市体育センターにて第6回コスモス運動会が行われました。当日は利用者、職員が一堂に集まり汗を流しました。借り人競争ではお題に苦戦しながらも就労系の皆さんが汗を流しました。生活介護系のかごやりレールでは車いすの方々も所狭しと駆け回り、白熱したゲームが行われました。

仮装リレーではみなさんと協力して職員を「ひよっこりはん」に仮装させて、おおいに笑っていただけで肩を組んで和やかな雰囲気の中でフォークダンスで締めくくることができました。今年もボランティアの方々や保護者の皆様にご協力をいただきました。



第21回コスモス学園祭



10月13日(土)今年度の学園祭も模
擬店やアトラクション共に盛りだくさ
んの内容で開催されました。今回の学園
祭では舞台アトラクションで初のTV
出演経験のあるものまねタレントの
阿部剛さんにお願しました。利用者の
みなさんも知っている人のもものまねに
は一緒に歌ったり、笑ったりと大盛り上
がりのステージになりました。

恒例の大抽選会では今年度も多く
の取引先様より協賛品を提供してい
ただきました。豪華な景品が当たる
かみなさんドキドキしながら自分の
名前が呼ばれると声を上げ大喜びさ
れていました。大盛況の中、学園祭
は閉会しました。終了後にはまた来
年度もものまねが見たいという声
が上がっていました。
ボランティアの皆さまや保護者の
方々に多大なご協力をいただきました
ありがとうございました。



県西地区文化事業

12月8日(土)に開催された県西地区障害
者文化事業に、コスモス学園としては、即売
コーナーへの出店、作品の展示、アート作品
コンクールフリー部門に作品を出展といった
形で参加しました。アート作品コンクール
は、昨年松田センターが銀賞を取りましたが、
今年度はケアセンターが卵の殻に色を塗り、ポ
ードに貼りつけていった「コスモス畑」とい
う作品を出し特別賞をいただきました。この
作品は3月17日(土)に行われましたワクワ
クのりりコンサートのポスターに使われま
した。



ワクワクのり賞受賞作
『コスモス畑』



職員研修

1月19日(土)法人内職員研修を行いました。
午前は県央福祉会が作成した接遇に関するDVD
を鑑賞して、日々の支援を振り返る機会を設
け、午後は法人内の事業所見学としました。
DVD観賞後にグループごとのディスカッ
ションの機会を設けて、改めて日々の支援に対
する評価を行うことができました。午後の見学は
各事業所の活動の説明などを聞いて、明日への
支援の参考にしていこうと再確認できました。
今回の研修を終えて改めて事業所同士連携を密
にして、利用者さんの笑顔があふれるように支
援を行っていきます。



役員等研修会

11月20日(火)中沼ケアセンター2階食堂に
て「ハラスメント対策」セミナーが開催され、
理事、監事、評議員、幹部職員が参加しました。
ハラスメントによる法人のリスク・損失、ハ
ラスメントを生まない職場づくりなど講師よ
りわかりやすい説明を受け、大変勉強になりま
した。

各事業所の ニュース

コスモスホーム

10月の第一土曜日に恒例となっているバーベキュー大会を行いました。過ごしやすいく気温の中、みんなで野外での食事。大きなお肉や焼きそば、野菜などを焼きながら美味しくいただきました。



また、12月1日(土)中沼ケアセンターにて年末恒例となっている忘年会を行いました。みんなで食事をしながら、カラオケ大会や景品が当たるビンゴ大会などを楽しみました。どちらの行事も保護者や日中事業所の職員にご協力いただき入居者が楽しむことができました。



中沼ジョブセンター

11月22日(木)就労系バス旅行は、夢の国「東京ディズニーランド」に行ってきました。4月からみんなで旅行の企画をし、ディズニーランドの歴史を学び、働いている人たちの仕事ぶりについて事前研修を行うなど、目的をもって旅行を楽しみました。とても有意義な1日にまりました。



就労継続支援B型では、工賃アップに向けて新規作業の開拓を進めています。平成30年度は、取引先からの受注量が増え、前年比をはるかに超える売上につながりました。受注量が増えることで、利用者の作業もどんどん変化していきます。これまで行ったことのない電化製品の検品にもチャレンジしました。中沼ジョブセンターだけでは補えない作業も、松田センターと協力して納品したり、近隣施設と共同で受注する場合もあります。品質保証や納期を守るためには、事業所間の連携は欠かせません。福祉のネットワークで受注した作業で、更なる工賃向上を目指していきます。



中沼ケアセンター

11月16日(金)に生活介護バス旅行があり、これまでは松田生活介護とケアセンターで合同のバス旅行でしたが今回は別々の場所となり、ケアセンターは山梨県の河口湖猿まわし劇場へ行ってきました。テナポの可愛い猿まわしの様子を演者さんとの掛け合いに合いの手を入れたり拍手をしたりとても楽しんでいました。ホテルマウンテン富士での昼食は、宴会場での食事ということもあっておいしい食事を食べながらカラオケをしたり、ホテル内にてお土産を買ったりと自由時間を満喫していました。



12月14日(金)にはクリスマス会があり、午前は音楽療法の発表、午後はクリスマスリース作りをしました。今回の音楽療法の発表は2つのグループに分かれ、演奏側とそれを聴く側といった新しい発表方法で行い、皆さん一生懸命音を奏でていました。リース作りではシールやポンポン、ベル等を使って思いおもいのリースを作り、満足そうに持ち帰っていました。



松田センター

11月に、バス旅行を行いました。今年度は、生活介護は富士サファリパーク、B型は八景島シーパラダイスへそれぞれ行き、普段ではなかなか近くで見ることのできない生き物の生態を知ったり、実際に近くで感じたことに利用者からは「すごい」「かわいい」といった歓喜の声も聞かれました。



12月には、クリスマス会を行いました。数日前からこの日のために合唱やコメディといった出し物の練習に励み、当日は少し緊張した姿も見られましたが、みんなで盛り上がりました。また、ティータイムにはケーキを食べたり、サンタクロースからプレゼントをもらって嬉しそうにしていました。



1月5日(土)コスモス学園成人式が中沼ジョブセンターと松田センターにてそれぞれ行われました。今年度は6名の方が新たに成人の仲間入りをしています。



新成人のみなさま、ならびに
保護者のみなさま、心より
お祝い申し上げます



中沼ジョブセンター

中沼ケアセンター1階作業室にて成人式が行われました。今年度、中沼ジョブセンターから、大石 海都さん、深水 和紀さん、邑井 美咲さんの3名の方が成人を迎えました。名前が呼ばれ新成人の抱負を発表する時には、緊張しながらもしっかりと前を見て、それぞれの思いを発表することができました。新成人3名のみなさんのこれからの活躍を楽しみにしています。



松田センター

今年度、松田センターからは、井川 優さん、北村 祐二さん、加藤 耀太さんの3名が新たに成人を迎え、大人の仲間入りを果たしました。みなさん、少し緊張した様子を見せながらも、「ありがとう」や「がんばります」とお礼や今後に向けての意気込みを伝えていました。また、保護者からは、これからの成長にいろんな思いを寄せながらも楽しみにしているなどと語られていました。新成人3名の今後の成長と活躍に期待していききたいと思います。



おめでとう!



大好評！ カフェ・デ・ソルのお弁当♪

カフェ・デ・ソルでは平成30年度より南足柄市・開成町を対象にお弁当配達を始めました。カフェの美味しい料理をギュッと詰め込み特製の野菜ポタージュが付いて500円になります。配送地域、大口予約、お弁当の内容などお気軽にお問い合せください。ご予約は当日9:00までお願いいたします。

生産事業部ってどんなところ？

生産事業部は、仕事を通じ社会と繋がりながら利用者さんの工賃向上を実現するために設立された部署で、「新規事業開拓室」と「プラスチック成形室」の二つの事業を展開しています。

「新規事業開拓室」は、工賃の向上に繋がる新しい仕事を開拓・受注し、利用者さんの仕事に結びつけていく事業でこれまで食品容器やモデルロケットキット等を一般の企業より受注することができました。「プラスチック成形室」は、法人設立当初より設置されたプラスチック成形機を活用し、一般企業から受注を受けたプラスチック部品を製造する事業です。製品は、自動車部品、食品用容器、医療系部品、玩具、事務用品と多岐にわたっていて、街で見

かける商品に使用されている物もたくさんあります。

プラスチック製品は、常に高い品質と安いコストを要求されますが、お客様より「コスモスさんは品質が良く、何よりどうして間違いがでないか不思議だ」と高く評価していただいています。その原動力となっているのが、実際にプラスチック製品の仕上げ加工や検査・箱詰めしたりする利用者さん達です。活き活きとニッパーや計量器・パソコンを使ってプラスチック製品を仕上げている姿は他のライバル企業に全くヒケをとれません。福祉施設でありながら、20年以上利用者さん達と工夫を重ねプラスチック製品を作り続けた実績を誇りにしながら、これからも社会の期待に応えていきます。



facebook

住所 〒250-0112
南足柄市和田河原 582-3
和田河原駅ビル1階
TEL 0465-46-8850
営業時間 9:00~18:30
ランチタイム 11:00~14:00
定休日 月・日・祝



製品の仕上げ作業



プリン容器の検査



トッテの計量・箱詰め

新職員紹介

利用者さんの支援に毎日笑顔でがんばっています。
みなさまよろしくお祈りします！



佐藤 光
中沼ケアセンター



柏木 宏子
居宅介護事業所それいゆ



佐藤 功彦
中沼ジョブセンター



佐藤 勝
生産事業部

あ の ひ と こ ン な ひ と

今回は趣味に仕事にがんばっている2人をご紹介します！



金澤 梓
コスモスホーム支援員

平成 23 年 10 月よりコスモス学園中沼ケアセンターに入職し現在はコスモスホームで支援させていただいております。

昔から人と話すのが好きで一人旅に行った時に知らない人と話をして仲良くなったり、おすすめの観光地を聞いたりして楽しく旅行をしています。

趣味は乃木坂 46 にハマっており、曲を聞いたりライブに行ったりしています。先日ライブには行けませんでした、ライブの映像を映画館に観に行きペンライトを振り回して声を出して楽しんできました。

これからも利用者さんに元気をもらいながら、趣味を楽しみ仕事をがんばっていきますのでよろしくお祈りします。



関 直子
中沼ジョブセンター支援員

平成 25 年 4 月に入職し、和田河原駅前のカフェ デ ソルで店長、そして中沼ジョブセンターの支援員として勤めさせていただいています。

約一年前から消防職員を中心に構成された災害ボランティアチーム「DARST」に縁があつて参加しており、避難所生活をテーマにした市民講座では非常食を使ったレシピを考案し紹介したりしています。2月には新潟県に雪害ボランティアとして参加させていただき、スノーモービルのライセンスも取得したりとても良い経験ができました。今後も様々な活動に参加して知識や技術を身につけていきたいと思っています。

南足柄市エリア



松田町エリア



アクセスマップ

善意

(順不同・敬称略)

- 小田原北ロータリークラブ
- 小泉表具店
- リサイクルの会
- 富士フイルム労働組合
- イトーヨーカ堂労働組合
- コスモス後援会
- コスモス学園保護者会
- 森内 成典
- 齋能 通
- 林 淳

皆さまより多くのご寄附をいただきました。

また、コスモス学園祭の際は、たくさんの方よりお祝いをいただきありがとうございます。

この書面をお借りしましてお礼申し上げます。

お礼

コスモスホームやまびこI・IIの建設にあたり、財団法人JKAの競輪公益資金による補助を受けて完成いたしました。

日本が生んだ世界のスポーツ

KEIRIN

